

SAJ 令和 4 教第 310 号
令和 3 年 12 月 1 日

公益財団法人全日本スキー連盟
加盟団体 各位

公益財団法人全日本スキー連盟
教育本部長 白石 博基
(公印省略)

2022 年度 指導者研修会、検定員クリニックの運用について

平素から本連盟の事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

8 月 16 日付 SAJ 令和 4 教第 031 号「2022 年度 スキー・スノーボード指導者研修会、パトロール研修会、検定員クリニックの理論に関する e ラーニング活用について」で、以下の 4 点についてお知らせしました。

1. 今年度も SAJ で標記理論研修の e ラーニング教材を作成。
2. 今年度実技研修受講者は受講までに必ず理論研修の e ラーニングを視聴する(努力義務)。
3. コロナウイルス感染拡大の影響による特例措置として、2022 年度も実技研修修了者は理論研修を修了したものとみなす。
4. 各加盟団体等で連絡事項伝達等が必要な場合、またはパソコン等の電子端末で視聴ができない方の救済措置として、集合で理論研修会場を設定することは任意とする。ただし感染対策には十分留意すること。

運用に関しては以下の通りと致します。貴連盟の関係者に周知していただきますようお願い申し上げます。

記

- ・指導者研修会、検定員クリニックの理論は e ラーニングで実施します。
- ・研修会実技への欠席、または遅刻早退による欠単位があっても、理由が新型コロナウイルスに関連するものであれば、研修会の修了を認めます。ただし支払い済の研修費用の返還はしません。

また昨年度 SAJ 教育本部の研修会開催ガイドラインを通知申し上げましたが、少しでも体調に変化がある場合は、必ず研修会を欠席していただき、無理して参加することの無いようにしてください。

以上